

演教連 平和を考えるシリーズ

# ガザ・モノローグを読む

“The Gaza Mono-Logues”（ガザ・モノローグ）は、パレスチナ・ヨルダン川西岸地区に拠点を置く ASHTAR Theatre（アシュタール劇場）の企画です。2008年～2009年のイスラエルによるガザの大規模侵攻を経験した子どもや若者33人が書いたモノローグ集は、世界30カ国以上で上演されました。2014年のガザ侵攻時にもモノローグは追加され、2023年10月以降は、「ガザ・モノローグ2023」として、アシュタール劇場のウェブサイト新しいテキストが順次公開されています。

（ガザ・モノローグ日本語訳 HP より <https://gazamonologues-jp.com/>）

ASHTAR Theatre <https://www.ashtar-theatre.org/>



#ガザモノローグ #gazamonologues

（一社）日本演劇教育連盟では、一日も早い戦争の終結と、パレスチナ・ガザだけではなく、世界中の子どもたち、大人たちが、平和に幸せに暮らせることを祈っています。演教連は、「演劇と教育」を中心に、研究・実践を積み重ねておりますが、その大元にあるのは「平和」や「人権」を大切に思う心です。

今回の企画は、ガザ・モノローグの日本語版を声に出して読み、少し身体も動かして、感じたことや、改めて大切にしたいことなどを話し合い、平和について考える会にしたいと考えております。ご興味のある方は、ぜひご参加下さい！

詳細は演教連講座 / ワークショップをご覧ください <https://joinenkyoren.blogspot.com/>

## 2024.5.3（金）13:30 - 16:30

於：国立オリンピック記念青少年総合センター小練習室

参加費：1,000円 定員：15名 進行：すずきこーた

※参加費は、会場費等経費を除いた一部をヨルダン川西岸地区で実施している  
子どもの心理社会ケア事業へ寄付いたします

お申し込み <https://forms.gle/EXPpf5s5Zx34YXpv7>

または右のQRコードからお願いします

主催：（一社）日本演劇教育連盟 <https://enkyoren.com/>

協力：演劇デザインギルド <http://www.edg.or.jp/>

